

第1回 都留市まちづくり市民懇談会

日時：令和3年10月26日（火）午後7時～午後9時（予定）

場所：都留市役所3階大会議室

次 第

- ① 発足式 (7:00～7:15)
 1. 開会
 2. 委員委嘱
 3. 市長あいさつ
 4. 委員紹介
 5. 事務局紹介
 6. 玉野総合コンサルタント株式会社紹介（ワークショップ進行）

- ② オリエンテーション (7:15～7:30)
 1. 都市計画マスタープランについて
 2. ワークショップガイダンス

- ③ ワークショップ (7:30～8:55)

【テーマ：地域の現状を点検・整理しよう】

 1. まちづくり点検シートを充実しよう
 2. まちづくり点検マップを作成しよう
 3. 本日の成果を発表しよう

- ④ 閉会・その他 (8:55～9:00)
 1. その他
 2. 閉会

都留市都市計画マスタープラン 第1回 都留市まちづくり市民懇談会

◆ 市民懇談会スケジュール（予定） ◆

| 日程 | 主な実施プログラム（予定） |
|-------------------------|--|
| 10月26日【今回】 第1回 市民懇談会 | テーマ：・都市計画マスタープランとは ・地域の現状を整理しよう |
| 12月中旬予定 第2回 市民懇談会 | テーマ：「地域づくりの課題」を確認し、 今後の方向性について意見交換 しよう |
| 令和4年1月下旬予定 第3回 市民懇談会 | テーマ：「市民意見書」の方向性について 意見交換しよう |
| 令和4年3月下旬予定 第4回 市民懇談会 | 「市民意見書」提出 |

◆ 本日のプログラム ◆

テーマ：地域の現状を整理しよう

| 時間割 | 内容 |
|-------------------|----------------------|
| 19:00-19:15 (15分) | 発足式（開会・挨拶・委員及び事務局紹介） |
| 19:15-19:30 (15分) | オリエンテーション |
| 19:30-20:40 (70分) | 「地域の現状」を点検・整理しよう |
| 20:40-20:55 (15分) | 本日の成果の発表（グループ発表） |
| 20:55- | 次回のお知らせ・閉会 |

※ は ワークショッププログラム

都留市 建設課

① 「地域の現状」を点検・整理しよう

- ・ 先日の第1回市民懇談会延期のお知らせの際に、調査票へのご協力をお願いさせていただいたところ、多くのご意見をいただき誠にありがとうございます。
- ・ いただいた皆様のご意見を「意見整理表（資料2）」に整理するとともに、「都留市都市計画マスタープラン」へ位置づけられそうなものを地域別に「まちづくり点検シート（資料3）」にまとめました。

Step 1（「まちづくり点検シート」を充実しよう） 【25分】

- ・ 「まちづくり点検シート」や机の上にある地図を見ながら、改めて、普段皆さんが地域で生活している中で、気づくことや感じていることを話し合ひましょう。項目別に以下の要領でふせん紙に記入します。（既に出ている意見以外について充実しましょう。）

◆緑色のふせん紙

今の地域にあるもので、将来も残したいもの・守りたいもの（土地建物・施設・風景など）

◆赤色のふせん紙

今の地域にあるもので、将来直したいもの・改善したいもの（土地建物・施設・風景など）

◆黄色のふせん紙

今の地域に足りないもの・将来あったらいいなと思うもの（土地建物・施設・風景など）

- ・ 記入したふせん紙は、地図上の概ねの位置に貼り付けていきます（仮置き）。地域のどこの何を残したいのか（どこの何を改善したいのか・どこに何が足りないのか）、が分かるように整理・記入しましょう。
- ・ ふせん紙は 1枚につき1つの意見 を書くようにしてください。

（Step1のイメージ）

（記入例）

- ・ ○○から見える良好な街並み景観

（記入例）

- ・ ○○のあたりは、住宅地の中に工場が、混在している。

（記入例）

- ・ ○○のあたりに、身近に遊べる公園や広場が必要。

残したいものは、緑色のふせん紙に記入…

足りないものは、黄色のふせん紙に記入…



改善したいものは、赤色のふせん紙に記入…

短い文で、簡潔に、記入しましょう。

※ふせん紙への記入は、テーブルメンバーで協力して行いましょう。

Step 2 (『まちづくり点検マップ』を作成しよう)

【45分】

- ・「地域の現状」を把握するために、これまでに記入したふせん紙を使って、『まちづくり点検マップ』を作成します。

- ・『まちづくり点検マップ』として仕上げていきます。
- ・地図全体に貼られているふせん紙を見て、類似した意見・関連したふせん紙はマジックでくくって、グループ化します。また、グループ化したものの特徴がわかるように、簡単な「見出し」をつけましょう。
- ・単独の意見の場合でも、どこを示しているのかわかるように、付箋紙と同色の引き出し線で結びましょう。

(Step2のイメージ)

類似した意見・関連した意見があった場合、グループ化します。

グループ化したものは、ふせん紙と同色のマジックで囲み、地図上該当箇所から引き出し線を入れておきます。

グループ化した意見には、特徴がわかる簡単な「見出し」をつけましょう。



**みんなで協力して作業しましょう！
完成したマップを改めて確認しましょう！**

②「本日の成果」を発表しよう

【15分】

- ・作成した『まちづくり点検マップ』を、グループごとに発表していただきます。
- ・まずは、各グループで、発表者を決めましょう。
- ・各グループの成果である『まちづくり点検マップ』を発表します。なお、発表については、全体的な傾向や特に意見が多かった・盛り上がった話題について、発表してください。概ね5分程度としてください。

調査票の整理

皆様からいただいたご意見をまとめ、次のとおり整理しました。なお、着色文字は「良い（緑色文字）」、「悪い（桃色文字）」、「今足りない（黄色文字）」を市で再分類させていただいたものとなり、矢印はご意見の内容を市でまとめさせていただいたものとなります。

意見整理表

| ①良い（将来残したい・守りたい）と思うもの | ②悪い（将来直したい・改善したい）と思うもの | ③今足りない（将来あったら良い・新たに必要）と思うもの |
|--|---|--|
| <p>城下町としてにぎわいを残そうとしている活動があること</p> <p>「水」は良いと思う。この環境は守っていききたい。 宝地区は道が広く景色も良くていいと思います。</p> | <p>道路が狭いのが歩行者にとってもドライバーにとっても良くないと思います。</p> <p>飲食店、お店が特定の地域に固まっているようです。 田原の滝公園があまり使われてない印象。せっかくきれいなトイレがあるのにもったいない。 意外と自然で遊べるスペースがない。（川）</p> | <p>公園が足りない。子どもが遊べるスペースがもっと良いと思います。</p> <p>道路がもっと広くなれば良いと思います。</p> |
| <p>—</p> | <p>東桂地区には重度障害児童の施設があります。時には東桂地区内の散歩も運動の一環としています。桂川沿いや鹿留川沿いを歩いたり、夏狩方面も散歩するとの話です。道路の安全対策が必要です。又、休憩場所も必要と思われます。 →東桂地区の道路の安全対策が必要（桂川沿いや鹿留川沿いなど）</p> | <p>—</p> <p>→桂川沿いや鹿留川沿いの休憩場所が必要</p> |
| <p>都留文科大学の設置により、教育的にも経済的にも発展した。今後も教育都市としてさらなる充実を進めてほしい。 →大学を活かしたまちづくり</p> <p>協働のまちづくり推進会やセーフコミュニティの導入により市民参加の市政が広がってきた。 →まちづくりへの市民参加 ハード面ばかりではなく、ソフト面の整備として、同じような内容の施策や組織を整備する必要があると感じる。</p> | <p>公園が少ない（整備されていない） ちょっとした公園はあるが、市民がくつろげる憩いの場となる公園が少ないと感じている。遊具やベンチだけではなく、外国や他県の状況を参考に創造的に豊かな工夫した公園整備事業を展開してほしい！</p> <p>空き家の再利用 新しい施設に頼るのではなく（予算がかかってしまう）、空き家をリフォームして、市民が利用できる施設を増やしてほしい。（教育、子育て、趣味など） ※市で空き家や公園整備の事業をしていることは、認識していますが、不十分だと思うので意見を述べさせていただきます。</p> | <p>—</p> <p>→空き家をリフォームして、市民が利用できる施設</p> |
| <p>川 開地地区は菅野川に沿って生活が営まれた地域です。もちろん菅野川の清流を維持することが必要です。菅野川に沿って小さい川、溪がいくつも流れ込んでいます。小野川、細野沢、苗代沢など流域部までかなり長い溪もあります。楽しく有意義に活用できないかなと思っています。（サンショウウオやイワナもいます）</p> <p>道志の道の駅の裏の川のように家族連れが川で遊べるようなスペース、公園を菅野川に作りたい（候補地はあります）</p> <p>山 御正体山、二十六夜山、文台山のトレイルコースを宣伝したい。</p> <p>水 沢、溪が沢山あり飲み水も豊富です。富士山水系の水とは違った、まろやかさが売りです。</p> | <p>高齢化が進む中で菅野、細野地区では若者の地元離れが進み、自治会の運営が困難となり、現に地域の行事に参加していません。 地域コミュニティが崩壊しました。 対応を当事者（地域自治会）を含め行政と共に早急に話し合い。</p> | <p>①と②山に追記して、御正体山や今倉山、二十六夜山、文台山、葉畑山などの登山ベースとなる山小屋程度の宿泊施設。古民家を改修しても良い。</p> <p>道坂峠の手前（菅野あたり）にそば屋があってもいいと思う。</p> |
| <p>きれいな川（菅野川）のある里山の風景</p> | <p>最近特に目立つソーラーパネル 休耕地も増えつつある（都留、道志線）</p> | <p>空き家を利用したワーケーションの為に貸し家を整備する。 菅野レジャー近くの菅野川で安心して水と遊べる場所づくりをして欲しい（手を入れすぎずに自然を生かす。越してきた頃にはホテルがいましたが…） 付属小の空き教室等を利用して宿泊施設を設けて、星空観察や川遊び体験、農業体験などのできるプログラムができる設備をつくる。（防災訓練にも使う）</p> |

| ①良い（将来残したい・守りたい）と思うもの | ②悪い（将来直したい・改善したい）と思うもの | ③今足りない（将来あったら良い・新たに必要）と思うもの |
|--|--|--|
| <p>三吉地区も、高齢化が進み将来も路線バスは、残しておきたい。</p> <p>戸沢の和の里にある紫陽花を増やして、紫陽花のある公園にしては。</p> <p>いきいきプラザとサントウン玉川の間にある、菅野川の遊歩道の保存。</p> | <p>三吉地区でも、あと10年位で空き家が増えるので、今のうちに対策なり、法整備を考えて置く必要がある。</p> <p>国道139号バイパスから、県道戸沢線に入ると、歩道がなく通学路としての、安全確保が大変難しい。 (千葉県で、通学途中の子どもが巻き込まれた、痛ましい事故が発生しています。事故が起きてからでなく、起きる前に何か対策が必要だと思えます。)</p> <p>簡易水道の、上水道化の推進。</p> | <p>高齢者が集える場所が、三吉地域にも欲しい。</p> |
| <p>思いつきません</p> | <p>三吉地区（県道戸沢谷村線）の都留自動車教習所前から山英建設会社前の区間の道路が約30年程前から整備されているが全線の拡幅がされていない。交通量も多く危険な道路となっているので早急に整備を願いたい。</p> <p>139号都留バイパスから（トンネル手前）道志方面に向う道路を整備してもらいたい。</p> <p>谷村第二小学校前の信号より旧道、道志方面に向う道路向う道路が大型車、普通車、自動二輪車の交通が多く、民家や子どものスクールゾーンになっているので、非常な危険な道路であります。早急の整備を願いたい。</p> | <p>思いつきません</p> |
| <p>地域行事等、どんどん焼き、育成会、スポーツ少年団（加入率が減少している）</p> <p>お年寄りと子供たちの交流</p> | <p>雑草の生えている空き地 何か利用できないか？</p> | <p>家族そろって、走り回れるような芝生広場がほしい。（富士吉田市にあるパインズパークのような）このような場所を見つけるのは都留市ではなかなか見つからないが…</p> |
| <p><input type="checkbox"/>日本版CCRCとして、地方自治体の先鞭で“サ高住”を整備した点は良い。</p> <p>(厚生年金で悠々自適のセカンドライフを営む人とわずかな国民年金で爪に火を点すような生活を営む地元民との格差の解消が今後の課題である。</p> <p>特に既存の施設より更なる富裕層をターゲットにした“サ高住”の建設は都留市に長年定住して市民の義務を果たしてきた低所得者の目から見た場合、違和感は否めない。)</p> | <p><input type="checkbox"/>警察署が廃止されて久しく、いまだに再配置の動きが感じられない。</p> <p>(大学を3校有す人口3万都市に警察署がなく、駐在所の人員も大月警察署の地域課職員を兼務しているため殆どの駐在所が無人のことが多い。</p> <p>また、昨今の外国人技能実習生の増加に伴い、民間の日本語学校や集団居住施設などが急増しているが、行政が外国人技能実習生に対する処遇を把握しているか疑問である。生活に困窮した外国人技能実習生が犯罪に手を染める事のないようにすべきである。)</p> | <p><input type="checkbox"/>自治会としての機能が果たせない潜在的な限界集落が増えており対策が急務。</p> <p>(少子高齢化や未婚率の増加などから山間部の人口減少が著しく、耕作放棄地や空き家が増加している。</p> <p>現実的に自治会機能の維持が困難な地域が増えており、これらの解消の一助として前述のCCRCで移住したアクティブシニアと地域との交流や移住者の経験を生かしたボランティア活動などの多面的なまちづくりが必要。)</p> |
| <p>盛里地区では、過疎化が進み、保育園が廃園になりました。また旭小学校の存続さえ危ぶまれる昨今、ぜひ小学校は残したい。</p> <p>人口増加のために、朝日馬場（あぶの宮）地区の農業放棄地の土地造成を推進し、宅地化に勤める。</p> | <p>盛里地区では、県道四日市場上野線の多くが改良されているが、盛里の入り口である禾生井倉地区の道路が狭小のため大型トラック同士のすれ違いが交通の妨げになっている。</p> <p>与縄橋の拡幅（センターラインの入る広さ）を望む。</p> | <p>盛里地区にも、老人の活動（運動、遊び）する場所が欲しい</p> <p>乗合タクシーの使用方法が分かりにくい、使用状況は？</p> |
| <p>文大通りから古川渡まで都留バイパスが開通したことで、利便性が向上した。</p> | <p>中央道の側道の幅員がせまい箇所がかなりあります。また川棚からゴルフ練習場までの区間の一部に側溝のふたがない箇所や街灯のない場所があります。</p> <p>子ども達の通学路の安全性を確保するため、側溝のふたのない箇所については設置をお願いしたいと思います。</p> | <p>市民にとって分かりやすく、地域の特色を出した地区計画を策定してほしい。</p> <p>例えば文大周辺を文教地区とし、景観整備を行う。</p> <p>上谷地区の古いまちなみを活用した、リノベーション等の支援を行い若い起業家などを誘致する。</p> |

| ①良い（将来残したい・守りたい）と思うもの | ②悪い（将来直したい・改善したい）と思うもの | ③今足りない（将来あったら良い・新たに必要）と思うもの |
|--|--|--|
| <p>都留市でのSC認定取得</p> <p>SC：セーフコミュニティ</p> <p>上谷楽山地区の新道路開通 上谷地区 田原の滝公園の設置</p> | <p>各地区の公園等施設に駐車場が少ない（イベント会場等）</p> | <p>現在都留市で何かイベントを考えても利用できる施設が少ないし、会場としては駐車場及び進入道路が不便だと感じる。（うぐいす入口道路、体育館駐車場等）</p> <p>楽山地区に新道路が出来、敷地内にCCRC計画もあると思うので、この際この地域に駐車及び宿泊施設付、総合運動公園を設け、毎日文大生他がイベントを行っている、市民、他県民の集まる散歩のできる公園を。</p> |
| <p>自立型再生可能エネルギー設備事業補助金促進</p> | <p>都留インター付近の道路整備 インターへの出入りがスムーズに行えるよう、また都留市⇄宝方面へのスムーズな通行が可能となるように。 また自転車、歩行者が安全に通れる道幅が欲しい（狭い）</p> | <p>郊外の大型商業施設には、車で行けるので、その付近は利用しやすい店や住宅など発展していく可能性もある。しかし、谷村町（高尾町通り、国道沿いなどは空地や閉店の店も多く、立ち寄りたいたいと思えるところが無い。駐車場や小さな会議、集会ができる施設を多くし、歩いて楽しめる集える場所にしたい。</p> |
| <p>—</p> | <p>市管理物件の点検は常時してもらいたい!! （例）鹿留古渡の東電水路に架かる橋のランカンの汚れがひどすぎる。</p> | <p>新しい物を作るのではなく、今ある物の管理をしっかりとすることが大事ではないか？</p> |
| <p>マスタープランの概要を拝見し、5つの目指すべき都市像の集約に敬服するところであります。 どの内容を見ても担当者が精魂込めて取り組んでいる様子が感じられ実に有望に思われました。</p> | <p>—</p> | <p>—</p> |
| <p>美しい川や、シャッターが閉まっていますが市役所周辺の商店街など。 利便性を追求し過ぎると、都留らしさがなくなり、街の成り立ちやストーリーが少しずつ減ってしまう。都市との差別化が難しくなると思います。車の運転ができればスーパーや買い物で困ることがないので、都市との違いを出すという文脈から、都留らしさを考える必要があると思います。その部分と利便性がマッチすれば一番良い事例なのかなと思います。</p> | <p>空き家もこれから問題になると思います。将来の推計を見て（20、30、40、50年等）どうなっていくのかを知りたいです。その中で早めに着手すればメリットのある事については先送りせず優先的に対応したいと思います。空き家は放置すればするほどに悪化していきますので、方針と対策が欲しい。知りたいです。近所に数軒ございます。</p> | <p>よく聞くのは公園です。ただ個人的意見としては、都留市に不満はありません。 公共投資で受益できる幸福度は現状少ないと思っています。むしろ自分が長年、この地域と共に生きていくと考えると、インフラ（水道、道路整備、教育、スーパー）の維持費が持続的な構成となっているのかに不安があります。 →インフラの維持管理費 30才や50才（？）ほどの子育てなどを抜いた感覚からいうと、実は不便さはないのではないかと思います。ただ、将来不安や実質負担の増加になると、移住者は一度移住しているだけに、コスバを求め簡単に移住してしまう気がします。 あとは地域共生型の脱炭素を考えると、ゾーニングの策定が必要だと思います。エリアごとに優先度をつけて、何を活かし何を残すかだと思います。</p> |
| <p>古い街並み、古民家（谷村）</p> <p>湧水とまち中を流れている川を感じられる景観（谷村） 城下町を感じられる谷村周辺の街区（谷村） 開けたら空間に自然が沢山ある景観（宝）</p> | <p>商店街に駐車場が少ない。歩いて楽しめる空間となっていない（谷村） 富士山を見られる、感じられる場所、地域が限られる（谷村） 線路沿いには電車の音、国道沿いは車の音がうるさい（谷村） アスファルトの整備された道路が多すぎる（谷村）</p> | <p>歩道の整備</p> <p>川や用水路を活用した公園 川に入って楽しめる場があると良い パークアンドライドができる地域 山の中など市の周辺部まで道路が整備されているので、なくしてしまえば集住を促す形にしても良いのではないかと。</p> |

| ①良い（将来残したい・守りたい）と思うもの | ②悪い（将来直したい・改善したい）と思うもの | ③今足りない（将来あったら良い・新たに必要）と思うもの |
|---|--|---|
| <p>LINEの通報システムによって市内の道路の修理が促進した</p> <p>合同庁舎（旧）も大学の建物になるとのこと、更なる活性化が期待</p> | <p>国道139号は、どこも道が凸凹で自転車の故障が相次ぐ</p> <p>都内の学校機関に比べて都留は安全対策が皆無と言ってよい（フェンスetc）</p> <p>道路標示の掠れがひどく認識できない、特に中央線、横断歩道は早急に書き直すべきである。（こちらも国道139号線に多い）</p> <p>民家の木などが道路にはみ出していることをよく見かける。目にあたることもあり非常に迷惑。</p> <p>中央道の下をくぐるトンネル（大月〇〇（番号）というトンネル）は小さいものと農機具置き場となっていたりして物騒</p> <p>バイク（うるさい人たち）の取り締まりを強化すべき。迷惑。</p> | <p>子ども世代と大学生が集まって勉強を教える空間</p> <p>コロナによる休校で今の子どもたちは様々な機会が奪われています。せめて勉強のサポートは今すぐにさせて頂きたいです。合同庁舎（旧）にそうした空間もあるとありがたいです。教員志望の学生も多いので人手に確保は可能だと推測します。</p> <p>大月、吉田の図書館資料の相互利用システムを作りたいです。</p> |
| <p>田原の滝公園が整備され大学生、周辺住民など訪れる人が増えた</p> <p>大学付近の通学路が整備され、自動車でも通りやすくなった</p> <p>道の駅つるでは新鮮な野菜や特産物を用いたアイスなどが味わえ、運動場や芝生も併設しているため、人々の交流の場としての役割も果たしていると思う</p> <p>八朔祭屋台展示庫の外から見る大型屋台はとても美しく残して欲しい</p> <p>落合水路橋は近くのカフェから見たこともあり特徴的で今後も残して欲しい</p> <p>都留ミュージアムは将来も残していきたい</p> | <p>路線バスを利用する学生が少ないと感じる</p> <p>→バス停、時刻表がわかりにくい？</p> <p>市役所入口、中央二、三丁目の信号がある富士みちの通りは歩道が狭く危険である</p> <p>禾生第一小前から禾生駅に向かう道から、その後の十字路の道が細く車通りの多く危険である</p> | <p>大学付近に子どもの遊び場が少ないと感じる。公園や広場があれば利用者も多いと思う</p> |
| <ul style="list-style-type: none"> • いつも心配することは時の市長、又は部長(或いは職員)の発案で実施したものはその発案者が在職しているときだけで、交代するといつの間にか無くなってしまふ。これは条例に詳しく定めていないために簡単になくすることができるのではないかと思います。 <ul style="list-style-type: none"> ▪ まちづくりで実施した整備や施設や施策を末永く続けることができるようお願いしたいと思います。 • 私が見た所しか、述べることができませんが、家中川に整備された親水空間はとても素晴らしいことだと思っています。城下町としての空間を作っていると思いますが、昨年来よりコロナの影響か親水施設の水がどういふ加減でしょうか藻がはびこって、どうしてそうなったのかと思いました。整備したのちのお世話について市の職員が常駐で処理することが難しかったのでしょうか、暫くの間藻が増え続ける状態が見え、せつかくの親水空間がと思いました。 <p>→整備した施設の適切な維持管理</p> • まちづくりの整備が大変素晴らしいものであることは分かりますが、ウォーキングトレイルの整備、戸沢の森の和の里ゆうゆう広場等の市の都市計画事業で整備した場所が残念ながらその後が全くと言っていいほど未整備の状態或いは荒れていて（戸沢の広場は）私共の孫も何回か遊びに行きましたが、年が明けるたびに荒れてきてとても小さい子を遊ばせられる状態ではなかったことを思い出します。 <p>→同上</p> • 施設等のその後の整備については市民に委託するとか、ボランティアを募集して清掃をお願いするとかアフターケアが必要と感じました。 <p>→市民・ボランティアなどと協働で行う施設の管理の検討</p> • 都留市の特徴とでもいいますでしょうか、PRがとても下手だと思います。最近は若い方がYouTubeなど得意な職員もいらっしゃると思います。広報ばかりではなくネットを使ってのPRや市役所玄関の広場に掲示をするなどまたつるびーを活用するなど必要であると思います。その際（ネットの話ですが）PRの仕方が固すぎて袷を着てしゃべっているようでした。もっと自然な若者らしい都留市のPRをして欲しいと思いました。 • まちづくりについてどのくらいの人知っているかアンケートを無作為抽出でとってみることも必要ではないかと思っています。 • 市民参加の中で「ホームページ」とあるがスマホの普及はパソコンの普及より大きいと思うので「QRコード」で参加できるようにした方が今時であると思いますが如何でしょうか。 | | |

①良い(将来残したい・守りたい)と思うもの

②悪い(将来直したい・改善したい)と思うもの

③今足りない(将来あったら良い・新たに必要)と思うもの

私は、平成16年第12回まちづくり研究会委員として参加しました。

前回作成した「都留市都市計画マスタープラン」についての検証が必要です。

- ・整備目標の平成32年42%は達成しているのでしょうか？
- ・都市計画道路の整備を促進する⇒**国道・県道・市道の促進**をお願いします。
- ・国道139号の東桂付近・田野倉付近における機能強化の促進⇒検討の結果は？
- ・県道大野夏狩線の拡幅、線形改良等の検討⇒検討結果は？(国道から宮下地区までの計画はどの様に計画されているのか？)
- ・開地地域～都留文科大学周辺を連絡する新たな道路軸を検討⇒検討結果は？
- ・東桂地域～宝地域を連絡する新たな道路軸を検討⇒検討結果は？(富士山噴火等災害時の避難路確保のためにも)
- ・駅周辺について、ユニバーサルデザインを取り入れたまちづくりを推進？

(夏狩地域から東桂駅までの坂道が続くため、**高齢者や子供が一休みできるベンチ設置ができるポケットパークの整備**をお願いします。)

- ・**富士急行線の各駅前に、休憩施設や案内板を設置し、地域の玄関として整備**

⇒無人駅化し(駅周りが荒れている、電子決済のため切符の販売もなく高齢者からの不満がある。)

- ・下水道の整備計画について、生活排水クリーン処理率は？⇒既設浄化槽の適正利用率は？
- ・**鹿留川河川公園の整備**が途中で中止され、整備された部分も毎年台風による浸食で公園の機能が半減しています、地域の財産です。私たち市民の手で毎年草刈り等をしていますが、**県にも働きかけ公園の維持および復旧工事**をお願いします。
- ・住宅・住環境整備について、用途地域の指定がない地域については住宅化を抑制する？？

(指定されていない地域についても、地域を離れることなく居住希望者も多く安全で良好な住環境整備が必要です。

市内の多くの既存集落は、空き家も多く土砂災害警戒区域に指定されていますが**警戒区域外の自治会内で自己所有の遊休農地または耕作放棄地を住宅化し、**

大災害時における集落の集団移住をしなくてよい環境を事前に整備し既存の住宅地を農地化するという方法を検討。

既存集落地は狭いながらも農道として利用できる道路・水路整備がされ、鳥獣侵入防止柵の設置も進み地域に合った優良農地としての利用が農業の多様化により成りうる。)

- ・近年異常気象による水害、いつ起こるか東南海地震、富士山噴火等、**市民の安全安心を守るためライフラインの見直し**をお願いしたい。
- ・**富士山噴火時東桂地域住民**は、土砂災害警戒区域内の市民総合体育館が避難場所に指定されています。避難路確保も必要ですが**避難場所も再検討が必要**だと思います。

いただいたご意見について、「都留市都市計画マスタープラン」へ位置付けられそうなものを地域別に整理し、「まちづくり点検シート」にまとめました。

| まちづくり点検シート | | | |
|------------|---|---|--|
| 地域 | ①良い（将来残したい・守りたい）と思うもの | ②悪い（将来直したい・改善したい）と思うもの | ③今足りない（将来あったら良い・新たに必要）と思うもの |
| 禾生・盛郷地域 | <ul style="list-style-type: none"> ●道の駅つる（新鮮な野菜や特産物を用いたアイスなどが味わえ、運動場や芝生も併設しているため、人々の交流の場としての役割も果たしている） ●落合水路橋 | <ul style="list-style-type: none"> ●禾生第一小前から禾生駅に向かう道、十字路の道が細く車通りの多く危険 | |
| 盛里地域 | <ul style="list-style-type: none"> ●旭小学校の存続 | <ul style="list-style-type: none"> ●盛里の入り口である禾生井倉地区の道路が狭小 ●与縄橋の拡幅 | <ul style="list-style-type: none"> ●朝日馬場（あぶの宮）地区の農業放棄地の土地造成を推進し、宅地化 ●盛里地区にも、老人の活動（運動、遊び）する場所が欲しい |
| 谷村地域 | <ul style="list-style-type: none"> ●城下町としてにぎわいを残そうとしている活動がある ●城下町を感じられる谷村周辺の街区（谷村） ●古い街並み、古民家（谷村） ●大学を活かしたまちづくり ●新道路開通（上谷楽山地区） ●大学付近の通学路、自動車でも通りやすくなった ●田原の滝公園の設置（上谷地区） ●田原の滝公園（大学生、周辺住民など訪れる人が増えた） ●市役所周辺の商店街 ●湧水とまち中を流れている川を感じられる景観（谷村） ●家中川に整備された親水空間 ●合同庁舎（旧）大学の建物になる、更なる活性化が期待 ●八朔祭屋台展示庫（外から見る大型屋台はとても美しく残して欲しい） ●ミュージアム都留 | <ul style="list-style-type: none"> ●都留インター付近の道路整備 ●自転車、歩行者が安全に通れる道幅が欲しい（狭い） ●富士のみちの通りは歩道が狭く危険 ●川棚からゴルフ練習場までの区間の一部に側溝のふたがない箇所や街灯のない場所がある ●アスファルトの整備された道路が多すぎる（谷村） ●田原の滝公園があまり使われてない ●商店街に駐車場が少ない。歩いて楽しめる空間となっていない（谷村） ●富士山を見られる、感じられる場所、地域に限られる（谷村） ●線路沿いには電車の音、国道沿いは車の音がうるさい（谷村） | <ul style="list-style-type: none"> ●文大周辺を文教地区とし、景観整備を行う ●上谷地区の古いまちなみを活用した、リノベーション等の支援、若い起業家などを誘致 ●駐車及び宿泊施設付、総合運動公園を設け、毎日文大生他がイベントを行っている、市民、他県民の集まる散歩のできる公園 ●大学付近に子どもの遊び場が少ない |
| 東桂地域 | <ul style="list-style-type: none"> ●「水」は良い、この環境は守っていききたい | <ul style="list-style-type: none"> ●東桂地区の道路の安全対策が必要（桂川沿いや鹿笛川沿いなど） ●鹿留川河川公園の整備（県にも働きかけ公園の維持および復旧工事） ●富士山噴火時、避難場所も再検討が必要 | <ul style="list-style-type: none"> ●桂川沿いや鹿笛川沿いの休憩場所が必要 ●夏狩地域から東桂駅まで、高齢者や子供が一休みできるベンチ設置ができるポケットパークの整備 |

| 地 域 | ①良い（将来残したい・守りたい）と思うもの | ②悪い（将来直したい・改善したい）と思うもの | ③今足りない（将来あったら良い・新たに必要）と思うもの |
|--|---|---|--|
| 三吉・開地地域 | <ul style="list-style-type: none"> ●路線バス ●戸沢の和の里 ●菅野川の遊歩道(いきいきプラザとサントウン玉川の間) | <ul style="list-style-type: none"> ●10年位で空き家が増える、今のうちに対策なり、法整備を考えて置く必要がある ●県道戸沢線、歩道がなく通学路としての、安全確保 ●三吉地区（県道戸沢谷村線）都留自動車教習所前から三英建設会社前の区間の道路が約30年程前から整備されているが全線の拡幅がされていない ●139号都留バイパスから（トンネル手前）道志方面に向う道路を整備 ●簡易水道の、上水道化の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ●高齢者が集える場所が、三吉地域にも欲しい |
| 開地地域 | <ul style="list-style-type: none"> ●川（菅野川、小野川、細野沢、苗代沢） ●きれいな川（菅野川）のある里山の風景 | <ul style="list-style-type: none"> ●休耕地も増えつつある（都留、道志線） | <ul style="list-style-type: none"> ●道坂峠の手前（菅野あたり）にそば屋 ●空き家を利用したワーケーションの為の貸し家を整備する ●菅野川で安心して水と遊べる場所づくり ●付属小の空き教室等を利用して宿泊施設 |
| 宝地域 | <ul style="list-style-type: none"> ●宝地区は道が広く景色も良くていい ●開けたら空間に自然が沢山ある景観（宝） | | |
| 全体に関する こと（地域が分 けられなかつ たものも含む） | <ul style="list-style-type: none"> ●大学を活かしたまちづくり ●“サ高住”を整備した点 ●都留バイパスが開通、利便性が向上 ●LINEの通報システムによって市内の道路の修理が促進 ●まちづくりへの市民参加 ●山（御正体山、二十六夜山、文台山）のトレイルコース ●水（沢、溪が沢山あり飲み水も豊富） ●「水」は良い、この環境は守っていきたい ●地域行事等、どんどん焼き、育成会、スポーツ少年団 ●お年寄りと子供たちの交流 ●都留市でのSC認定取得（SC：セーフコミュニティ） ●自立型再生可能エネルギー設備事業補助金促進 | <ul style="list-style-type: none"> ●国道139号（道が凸凹で自転車の故障が相次ぐ） ●国道・県道・市道の促進 ●道路が狭い ●子ども達の通学路の安全性を確保（側溝のふたのない箇所に設置をお願いしたい） ●中央道の側道の幅員がせまい箇所がかなりある ●道路標示の読れがひどく認識できない、特に中央線、横断歩道は早急に書き直すべきである ●民家の木などが道路にはみ出している ●公園が少ない（整備されていない） ●各地区の公園等施設に駐車場が少ない（イベント会場等） ●市民の安全安心を守るためライフラインの見直し ●富士急行線の各駅前に、休憩施設や案内板を設置し、地域の玄関として整備 ●路線バスを利用する学生が少ない →バス停、時刻表がわかりにくい？ ●飲食店、お店が特定の地域に固まっている ●自然で遊べるスペースがない。（川） ●空き家 ●空き家の再利用 ●雑草の生えている空き地 何か利用できないか？ ●最近特に目立つソーラーパネル ●中央道の下をくぐるトンネル（大月〇〇（番号）というトンネル）は小さいものだと農機具置き場となっていたりして物騒 ●市管理物件の点検は常時してもらいたい!! ●整備した施設の適切な維持管理 | <ul style="list-style-type: none"> ●歩道の整備 ●山の中など市の周辺部まで道路が整備されている、なくしてしまえば集住を促す形にしても良いのではないか ●公園 ●子どもが遊べるスペース ●家族そろって、走り回れるような芝生広場 ●インフラの維持管理費 ●空き家をリフォームして、市民が利用できる施設 ●山（御正体山や今倉山、二十六夜山、文台山、菜畑山）などの登山ベースとなる山小屋程度の宿泊施設 ●乗合タクシーの使用方法がわかりにくい ●市民にとって分かりやすく、地域の特色を出した地区計画を策定 ●駐車場や小さな会議、集会ができる施設 ●地域共生型の脱炭素を考えると、ゾーニングの策定が必要 ●エリアごとに優先度をつけて、何を活かし何を残すか ●川や用水路を活用した公園 ●川に入って楽しめる場 ●パークアンドライドができる地域 ●今ある物の管理をしっかりすることが大事 ●市民・ボランティアなどと協働で行う施設の管理の検討 ●警戒区域外の自治会内で自己所有の遊休農地または耕作放棄地を住宅化 ●大災害時における集落の集団移住をしなくてよい環境を事前に整備 |

※本シートに記載されていないご意見につきましては、都市計画マスタープランへ位置付けることは困難ではありますが、他分野の計画などの参考にさせていただきます。

◆都市計画マスタープランについて

都市計画とは？

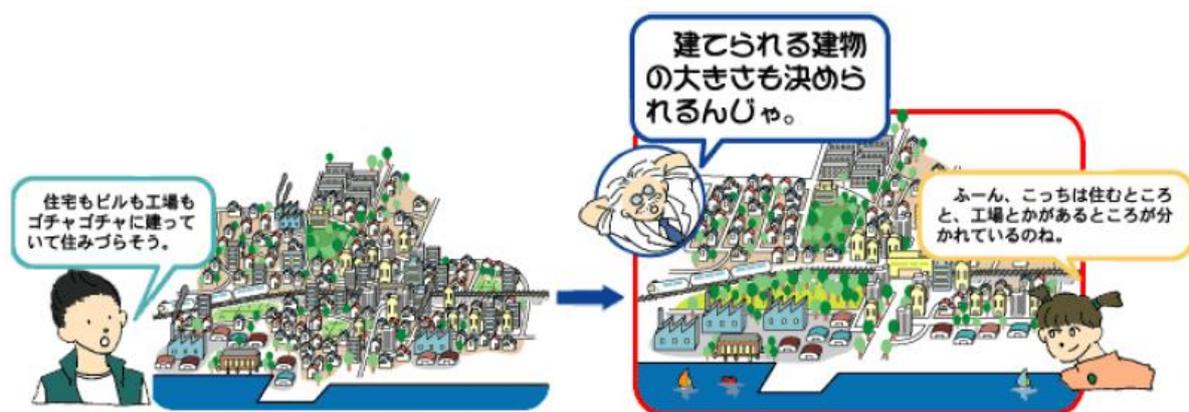
都市(まち)には、多くの人が集まり、働いたり、勉強したり、遊んだり、買い物したりして生活しています。もし、一人ひとりが自分の都合だけで生活すると、他の人に迷惑をかけたり、まち全体から見ても不都合となる場合が多く生じてしまいます。

そのため、多くの人が生きているまちでは、土地の使い方や建物の建て方にマナーが必要であり、こうしたマナーをまちの共通ルールとして決め、それをお互いが守っていくことが重要です。

また、まちで生活していくには、道路・公園・下水道などの公共施設が必要です。これらの公共施設は、「建物がどこに多く建っているか」、「人や物がどのように動いているか」などを考慮し、あらかじめ計画を立ててから整備して行く必要があります。

さらに、新しく市街地をつくったり、古くなったまちをつくり直したり、貴重な緑を残すといったことなども、まち全体の中でそれぞれの地区の特徴などを考慮しながら計画的に進める必要があります。

このような、土地の使い方や建物の建て方についてのルールを始め、公共施設の整備、まちづくりに必要な多くのことを決めているのが「都市計画」です。



出典(イラスト): みんなで進めるまちづくりの話
(国土交通省)

都市計画マスタープランとは？

都市計画マスタープランは都市計画法第18条の2に基づき、土地の利用の仕方、道路・公園・下水道などの公共施設の整備、美しいまちなみの形成、観光・防災などについて、長期的（概ね20年後の将来を見据えながらの今後10年間）な観点から、将来目指すべき都市の姿を描き、その実現に向けたまちづくりの方針を定めるもので、言わば「まちづくりの設計図」です。この設計図を基に「暮らしやすいまちづくり」の実現を図っていきます。



出典（イラスト）：みんなで進めるまちづくりの話

（国土交通省）

1. 現行都留市都市計画マスタープランの概要

市では、平成 16 年 10 月に策定した「都留市都市計画マスタープラン」に基づき、各種まちづくり施策を実施しています。その概要は次のとおりです。

■基本理念

市の特性、まちづくりに対する市民意向、まちづくりの課題を踏まえ、次のような基本理念を設定しています。



この基本理念を踏まえ、市民からの提案・意見を参考に都市計画の視点から次の 5 つの「目指すべき都市像」を定め、この都市像に向けた基本方針を設定しています。

◆目指すべき都市像 1

自然と共生する環境都市 ー環境都市づくりを目指してー

基本方針

①河川環境・親水空間づくり

- ・川本来が持つ自然性に配慮した親水性の高い護岸整備を行います。
- ・市街地における河川・水路を活かした水辺空間、親水空間の整備を促進します。

主な実施内容

- ・親水性を考慮した菅野川や鹿留川などの河川整備。
- ・市街地を流れる家中川及び寺川における親水空間の整備。



鹿留川に整備された遊歩道



家中川に整備された親水空間

②自然を身近に感じられる環境整備

- ・自然遊歩道や主要なハイキングコースを改修し、自然を身近に満喫できるような環境整備を行います。
- ・市街地の歴史・文化資産を巡るウォーキングトレイルの整備を行います。

主な実施内容

- ・都留アルプスなどのハイキングコースの整備・改修。
- ・「歩きたくなる城下町 谷村」をキャッチフレーズとしたウォーキングトレイルの整備。



都留アルプス会による登山道の整備



ウォーキングトレイルの整備

③自然の拠点づくりと緑化推進

- ・宝の山いきものふれあいの里や戸沢の森和の里、鹿留川や菅野川の親水空間など各地域に自然系の拠点を位置付け、整備推進や機能の充実を図ります。

主な実施内容

- ・宝の山いきものふれあいの里の機能充実。戸沢の森和の里の整備。
- ・鹿留川や菅野川の親水空間の整備。



戸沢の森和の里ゆうゆう広場



戸沢の森和の里コテージ

④循環型社会に向けたまちづくり

- ・新築・建替えに際し、環境共生型住宅の建設等を奨励し、自然環境と共存したまちづくりを進めます。

主な実施内容

自立型再生可能エネルギー設備普及促進事業補助金の創設（蓄電池・太陽光発電・太陽熱利用システム・エコキュート・木質バイオマスストーブの導入への補助）による環境共生住宅の建設促進。



家庭用蓄電システム



エコキュート

◆目指すべき都市像 2

円滑な移動と交流ができる活力ある都市 ー環境都市づくりを目指してー

基本方針

①広域の交通ネットワークの整備

- ・国道 139 号都留バイパスの整備を促進します。
- ・都留 IC フルインター化の早期完成を目指します。

主な実施内容

- ・玉川から井倉までの国道 139 号都留バイパスの延伸。
- ・都留 IC のフルインター化及びその周辺道路の整備。



都留バイパス (井倉地内)



フルインター化された都留 IC

②地域内ネットワークを形成する施設の整備と活用

- ・うぐいすホールなどの文化施設、公園施設、宝の山いきものふれあいの里などのレクリエーション施設を多くの人々が広域的に利用できるような道路整備を行います。

主な実施内容

- ・県道高畑谷村停車場線（宝バイパス）の整備。
- ・総合運動公園へのアクセス道路整備。



宝バイパスの整備



総合運動公園へのアクセス道路

③情報基盤の充実

- ・情報システムの構築を進め、情報化の充実による市民サービスの向上を図ります。

主な実施内容

電子申請サービスの充実、CATV や動画配信サービスを活用した情報発信。

④人と人の交流を促進するまちづくり

- ・本市の特色ある歴史や文化、八朔祭りやお茶壺道中など本市に古くから伝わる祭り、お神楽など地域の身近な行事を後世に継承します。また、これらを積極的に PR し交流の促進を図ります。

主な実施内容

積極的な PR を図りながらの八朔祭りなどの祭りの開催。



屋台庫展示前の八朔提灯やぐらの整備



イベントでのお神楽披露

◆目指すべき都市像 3

厚みのある成熟した都市 ー生活・文化・学園都市づくりを目指してー

基本方針

①良好な住宅・住環境整備

- ・良好な住宅地を確保するため土地区画整理などの基盤整備を行います。
- ・公営住宅については、老朽化が進んだものから計画的に建替えや改修を進めていきます。

主な実施内容

- ・田原土地区画整理事業及び井倉第二土地区画整理事業の実施。
- ・長寿命化計画に基づく市営団地の改修。



井倉第二土地区画整理事業の実施



市営田原団地の改修

②公園・緑地の整備

- ・誰もが安心・快適に暮らせる質の高い住環境を造るため、公園・緑地整備を進めます。

主な実施内容

田原の滝公園、楽山風致公園などの都市公園の整備。



田原の滝公園の整備



千本桜の植樹(楽山風致公園)

③歴史・文化・自然資源を活用した環境整備

- ・山や川、歴史・文化など都留市らしさを創りあげている要素や資源を保全・活用した環境整備を推進します。

主な実施内容

- ・谷村城下町テイスト黒塀塗炭事業の実施。
- ・景観に配慮して整備された田原の滝の観光への活用。



整備された黒塀(市役所周辺)



名瀑 田原の滝(土木遺産の佐伯橋より)

④都留文科大学との連携によるまちづくり活動・研究の推進

- ・都留文科大学の人材や研究成果をまちづくりに活用し、自然体験などの新しい教育プログラムの研究開発を推進します。

主な実施内容

- ・谷村町駅舎を活用した地域と大学生との交流・教育・研究の場である「ぷらっとはうすプロジェクト」の実施。
- ・市民公開講座(ムササビ観察ツアー、湧水さんぽ)の実施。



ぷらっとはうすキックオフイベント



湧水さんぽの様子

⑤まちづくりへの市民参加の促進

- ・地域生活文化に根ざしたまちづくりを進めるために、市民の自主的なまちづくり活動やコミュニティ活動の活性化を推進します。

主な実施内容

- ・各地域協働のまちづくり推進会による、防犯防災、環境美化、子育て分野など様々な活動の実施。
- ・まちづくり事業補助金やふるさと普請制度などによるまちづくり活動への支援。



防災活動の実施



公園づくりの様子

◆目指すべき都市像 4

誰もが安心して快適に暮らせる都市 ー福祉・防災都市づくりを目指してー

基本方針

①ユニバーサルデザインによるまちづくりの推進

- ・子どもから高齢者まですべての人が、街の中で快適に活動できるようユニバーサルデザインの考え方を取り入れた住環境整備を推進します。

主な実施内容

オストメイトトイレやスロープの設置、サイン類の見える化などによる公共施設のユニバーサルデザインの推進。

②地域福祉を支えるまちづくり

- ・高齢者や障害者が自立した生活を送り、介護者の負担を軽減するための在宅介護支援などのソフト施策との連携を図り、地域福祉を支えるまちづくりを進めます。
- ・既存施設を活用し、誰もが気軽に集まり交流できるような憩いの場づくりを検討します。

主な実施内容

- ・介護予防・日常生活支援総合事業による支援。
- ・「いーばしょ」づくり。(令和3年7月現在、市内に26箇所あり)
※「いーばしょ」とは、地域の人たちや団体が主体となって運営している、高齢者等が気軽に立ち寄ることができる「通いの場」のことです。

谷村地区
上町いーばしょ会

「いーばしょ」の活動の様子

近所の知り合いの仲間たちが集い、ラジオ体操・踊り・インストラクターによる健康体操・牛乳パックの輪子づくりや折り紙、茶話会を楽しんでいます。皆さん昔からの見知った仲なので「ねえねえ、あなた」のつながりで、週1回の上町いーばしょ会が持ち帰りやすいです。子どもたちを交えて三世代交流も行っており、これからもふれあい講座の活用など、色々なイベントを取り入れていきたいです。

活動情報

活動場所：古原福祉工場
活動日程：毎週水曜日
活動時間：10時～15時
参加費等：なし
対象者：上町地区にお住まいの方

古原福祉工場

上町いーばしょ会 開催区

新型コロナウイルス感染症の蔓延により、現在の活動情報とは異なる場合があります。

③防災上の整備

- ・ 治山・治水事業など崩壊防止の対策を促進します。
- ・ 狭隘道路の改修整備や公園・緑地などのオープンスペースの確保を進め、避難経路や救援経路、延焼遮断空間の確保に努めます。

主な実施内容

- ・ 治山・砂防堰堤の整備。
- ・ 狭隘道路整備事業による道路の拡幅。
- ・ 公園・緑地などのオープンスペースの確保。



砂防堰堤の整備



狭隘道路整備事業による拡幅

④地域防災活動の強化

- ・ 市民の防災意識の啓発・高揚を図り、地域住民による自主防災組織を育成するなど、地域の防災活動の強化を図ります。

主な実施内容

- ・ 防災研修会や防災講座などによる防災意識の啓発。
- ・ セーフコミュニティの防災・減災対策委員会による、家具等の固定方法の啓発チラシの配布や災害関連の健康リスク軽減のための講演会の開催。



防災研修会の様子



家具等の固定方法の啓発

◆目指すべき都市像5

時代の変化に即した産業を育成する都市 ー産業都市づくりを目指してー

基本方針

①新たな産業の育成を促進するまちづくりの推進

- 都留 IC フルインター化の早期完成を図るとともに、あわせて物流や工業などの産業拠点や駐車場の整備を検討します。
- 地域で働ける場を確保する産業の立地や、既存産業の連携による新しい集客型の産業を育成するまちづくりを進めます。

主な実施内容

- 都留 IC フルインター化及びその周辺道路の整備。
- 産業振興及び交流・観光拠点である道の駅の整備。



都留 IC 周辺道路の整備



道の駅つる

②商業振興を促進するまちづくりの推進

- 谷村中心市街地では、サインや休憩スポットの整備、共同駐車場、駐車場案内システムの整備を検討して魅力ある商業地域を形成するとともに、イベント開催、空き店舗対策など、ソフト施策も含めた新たな業態による商業活性化を促進します。

主な実施内容

- 高尾町通りを主とした「じょいつる市場」の開催。
- 空き店舗・空き工場活用促進事業補助金や環境アンテナショップ補助金による空き店舗対策の実施。



じょいつる市場



助成制度を活用した空き店舗対策

③農林業振興を促進するまちづくりの推進

- ・市民農園や体験農園など都市型の新しい農業の導入や集客施設の整備等を検討します。
- ・森林の維持・育成を図るとともに、交流やレクリエーションなどを含む多面的な活用を図ります。

主な実施内容

- ・市民農園の開設及び収穫体験機会づくり。
- ・「森の学校」による森づくりの人材育成。



つる野菜の収穫体験



森の学校による人材育成

④工業振興を促進するまちづくりの推進

- ・産業の受け皿として企業・工場の誘致と併せて、工業団地等の集約的な工業用地の整備、幹線道路から工業用地へのアクセス道路の整備等交通条件の改善について検討します。

主な実施内容

- ・企業立地支援制度及び空き店舗・空き工場活用促進事業補助金を活用した企業誘致。
- ・宅建業者等と連携した企業誘致。
- ・企業誘致のためのアクセス道路の整備。



助成制度を活用した空き工場対策

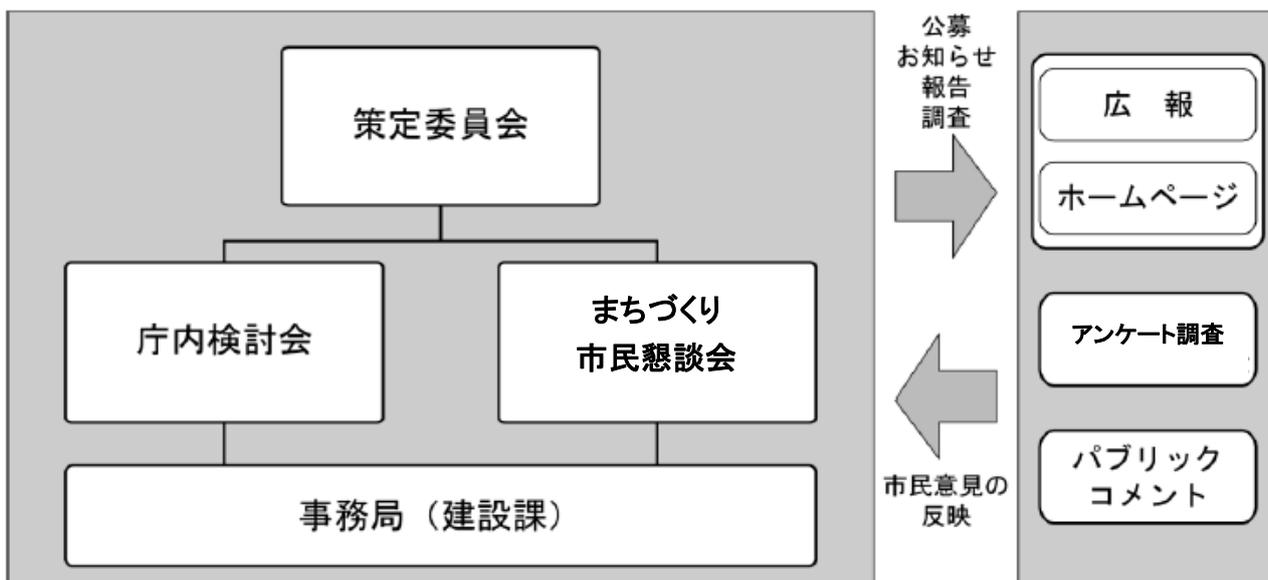


アクセス道路の整備(与繩地内)

◆計画策定体制について

都留市都市計画マスタープランの改定にあたっては、広く市民の皆様のご意見を反映するため、まちづくり市民懇談会（本会議）、市民アンケート調査、パブリック・コメントなどを実施するとともに、市役所庁内の検討会及び策定委員会により計画案の検討を行う予定です。

■計画策定の体制



○まちづくり市民懇談会

目的と役割：都市計画マスタープラン改定における市民の検討組織として、市民の視点から市全域及び地域のまちづくりの在り方を検討し、協議の成果を「（仮称）都留市まちづくり市民意見書」としてまとめ、市長に提出する。

メンバー構成：一般公募、関係団体などにより構成する。

○庁内検討会

目的と役割：計画立案における庁内の検討組織として、行政の立場から所属部署の方針や所管計画との調整を行ない、計画案の検討を行なう。

メンバー構成：市役所関係各課の代表者

○策定委員会

目的と役割：計画改定にかかる最上位組織として、総合的な見地から計画案全体についての協議・検討を実施し、その結果を市長に報告する。

メンバー構成：関係団体、関係行政機関の職員、市職員

■ お知らせ（第2回市民懇談会について）

第2回市民懇談会のテーマは…

地域づくりの課題を確認し、

今後の方向性について意見交換しよう です！

次回、第2回市民懇談会は、本日の第1回市民懇談会の結果（皆さんからいただいた意見）をもとに、「地域の現状（残したいもの・守りたいもの）（改善したいもの）（足りないもの）」を整理しますので、まちづくりのいろいろな視点（土地の使い方や道路交通、環境、防災、景観等）から、どんな取り組みが必要なのか、「地域づくりの課題」について、検討・確認します。

これを踏まえながら、**今後、課題解決や必要な取り組みの実現のために、「必要なことは何か」「どんな取り組みが必要なのか」を、まちづくり・都市計画の視点で、皆さんと一緒に考えていきます。**